

ココイケ

制作：調和小学校PTA 会長 菊池 兼輔
発行：2018年9月

vol.4 ココイケサポーターズ、TVへ 2018年9月号

2016年に改修を終えた調和小学校の池「ココイケ」。

ココイケサポーターズ(裏面参照)が、清掃などの池の環境づくりをしています。ココイケの生き物やサポーターズの活動をご紹介します。

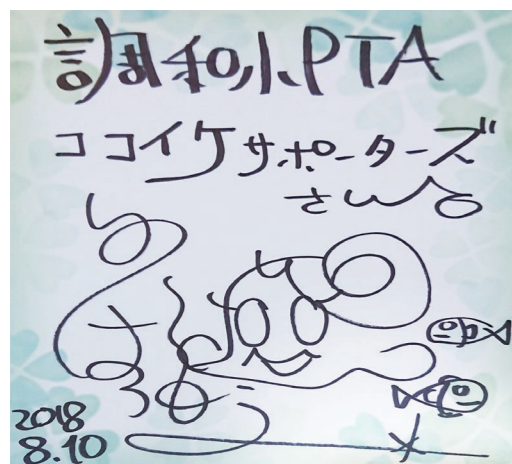
サポーターズの活動がテレビで放映されました。



ココイケサポーターズのTV出演



調和小横、野川での撮影風景



NHK BSプレミアム「TOKYOディープ!」は、東京の地元の人しか知らない情報を伝える番組です。

9月10日(月)夜7時から放映された調布特集に、ココイケサポーターズが出演しました。タレントの篠原ともえさんが野川を訪れて、活動の様子を紹介。ココイケや調和小学校も取り上げられています。再放送は2018年9月17日(月)12時からです。見逃した方は、ぜひご覧ください。

出演者の篠原ともえさんのサインは調和小開放会議室に掲示してあります。

ライギョ、野川に大量発生



今年、野川ではライギョ(カムルチー)が増えています。50cmを超える大型のライギョがたびたび目撃され、捕獲もされています。ここまで増えるのは珍しく、エビや小魚を大量に食べるライギョの野川への影響が心配されます。

野川で釣り上げられたライギョ。体長は55cm。食欲が旺盛なので、ココイケでは飼うことができません。

ライギョってどんな魚?

ライギョ(雷魚)は、スズキ目タイワンドジョウ科の淡水魚の総称。細長い魚体、蛇に似た頭部から、英名では「スネークヘッド」と呼ばれています。現在、日本には3種類生息します。

カラムチー

1923年から1924年頃に、朝鮮半島から食用として奈良県に持ち込まれ、日本全国に広まったとされる。成魚は体長90cmにもなる。野川にいるのはこのカラムチー。

タイワンドジョウ

1996年に台湾から移入され、現在では沖縄県、香川県、兵庫県、和歌山県の限られた地域に分布。体長は60cmくらいまで。

コウタイ

他の2種と違って腹ビレがない。台湾から沖縄県の石垣島、大阪府に移入されたが、個体数は少なく限定的に生息。体長30cm程度。

ライギョは外来種?

外来種とされていますが、近年北海道を中心にカムルチーのアムール亜種が生息していたと言われており、江戸時代にライギョについて記載された文献も発見されています。

ライギョの特徴は?水がなくても平気?

体は前後に細長い円筒形。口が大きく、下あごが前に突き出て、鋭い歯が並んでいます。口に手を入れると噛みつくことがあるので、捕獲には注意が必要です。

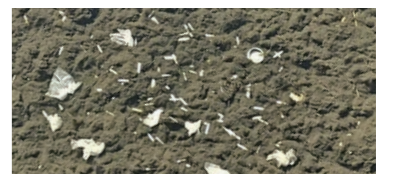
食べるのは小魚や甲殻類、水生動物なども捕食します。水面に口を出して、空気呼吸をするのも特徴です。身体の構造上、空気がないと溺れますが、二酸化炭素の排出に必要なため、水は必須です。比較的長時間、水がなくても生きています。

ライギョはおいしい?

海外では養殖もされているライギョ。ココイケサポーターズも試食しました。寄生虫のリスクを避けるため、食べる際は加熱が必要です。味は癖のない白身で弾力も感じられ、美味しいとの声が聞こえました。

野川にシュレッダーのゴミ

今年に入ってから、数回にわたり野川の橋の下にシュレッダーのゴミが不法投棄されました。シュレッダーのゴミは小さく、拾いにくく、広範囲に広がります。すでにサンプルを採取して、警察に通報済みです。ココイケサポーターズは、今後このようなことが起きないことを願いつつ、野川の様子を気にかけています。不法投棄の現場を見かけた方は、調布警察署までご連絡ください。



野川に浮いていたシュレッダーのゴミ。夜中に投棄されているようです。

ココイケアドバイザー

山崎充哲さん、 調和小学校へ

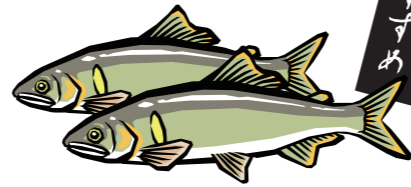


山崎充哲さん(山ちゃん)

ココイケのアドバイザーとして、改修の初めからココイケに関わってくださった山崎充哲(やまさき みつあき)さんが、12月に行われる調和小の道徳授業地区公開講座にやって来ます。

山崎さんは、育てられなくなったペットの魚や亀を預かり、飼育しながら里親を捜すNPO法人「おさかなポスト」の代表。さらに多摩川環境と生き物の保護のため、水辺の安全教育を中心に、移動水族館や環境紙芝居、講演、ふれあいタッチングプールなどを数多く実施しています。多摩川を舞台に、いのちの大切さ・環境問題・人間と川との関係を語る本『タマゾン川』は第60回産経児童出版文化賞大賞を受賞し、現在は小学校の教科書に使われています。

道徳授業地区公開講座では、山崎さんからどんなお話を聞くことができるでしょうか？どうぞお楽しみに。



多摩川のアユ

山崎さんは多摩川の魚類研究をライフワークとし、特にアユの生態に詳しい淡水魚研究家でもあります。多摩川のアユ、天ぷらで本日販売予定です。(スタッフの都合により、中止の場合もあります。詳しくはスタッフまで。)

明日(9/16)開催 三沢川ガサガサ探検隊

三沢川は多摩川水系の支流で、主に川崎市、稲城市を流れる川です。多摩丘陵の開発に伴い、氾濫を起こすようになり、人工的に深く掘られ、コンクリートで固められています。かつては生活用水が流れ込み、水辺環境の悪化が進んだ川でした。しかし現在は下水道の整備が進み、とてもたくさんの魚が住む川へと生まれ変わっています。

明日、山崎さんの監修で、三沢川でのガサガサが行われます(昨年の様子は右の「ココイケサポーターズ募集」を参照)。参加してみたい方は、是非この機会にココイケサポーターズにご応募ください。



三沢川 さかなクイズ

左の写真は、昨年の三沢川ガサガサで採れ、サポーターズが美味しいいただいた魚です。以下から、正しい名前を当ててください。(答えはこの裏に)

- ・アユ
- ・ウグイ
- ・オイカワ(オス)
- ・オイカワ(メス)
- ・カワムツ
- ・コクチバス
- ・スミウキゴリ
- ・ニゴイ

ココイケサポーターズ募集

ココイケサポーターズは月に一度、ココイケ清掃や野川のゴミ拾い、生き物採集を行っています。学校内のちょっとした修繕も行うことも？！

専門的な知識も特殊な道具も不要、お子様との参加も可能です！

子供たちの学校にぜひお力をお貸しください。

またサポーターズは下記のちょっと変わった自然・生き物系のイベントにも参加できます。

毎月の活動日程は、LINEで連絡します。毎回参加できなくてもOK。ご都合の良い時にご参加ください。

男女問わず、未就園児から中学生まで幅広い年齢の子供達と一緒に活動しています。

ご興味のある方は、世話人磯邊(野川博士)までメールにてお問い合わせください。

サポーターズが 参加できる自然・生き物系のイベント



田植え・稲刈り

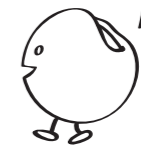
横浜子どもと自然ネットワークのイベントに参加できます。新潟県十日町市で無農薬・天日干しの最高のお米を作りませんか？



三沢川ガサガサ探検隊

川崎漁協主催のイベントです。投網を見て、自分達でガサガサをします。捕れたアユやオイカワ、ブラックバス等は天ぷらにさせていただきます。

川底はコンクリートで水位も低く、小さな子も楽しめました。沢山の魚が取れ、ココイケでさばいて、いただきました。ブラックバスは臭みはなく、上品な白身でおいしかったです。



鶴沼海岸地引網

毎年9月の地引網では沢山のアジ、サバ、シラス、スズキ等がかかります。皆で捌いて、海鮮丼に。他にもエイやサメ、フグなども採れます。



おさかなポストの忘年会

TVでおなじみ、山崎充哲さん(ココイケアドバイザー)率いるおさかなポストの忘年会。多摩川のアユの天ぷらをつまみに、楽しい時間を。

おさかなポストの方々が集まるアットホームな忘年会でした。水槽が並び、多摩川の生き物を見ることが出来ます。子供達には餅つきやけん玉、コマも。お腹一杯食べました。



お申込み方法

タイトルを「ココイケサポーターズ加入申込」として、本文に保護者氏名、お子様の氏名/学年/クラス、メールアドレス、電話番号、LINE IDを記載して、両方のアドレスにメールを送信してください。

kinema-kai@docomo.ne.jp

takasui@xd5.so-net.ne.jp

※ アドレス変わりました

※ 二日経っても返信がない場合はお電話ください。(磯邊 090-8003-1395)